

定点あたり患者報告数(人)	定点観測医療機関からの1週間あたり報告数の合計値 ／定点観測医療機関数(県内80箇所)	
流行入り(目安)	1	
注意報基準値	10	
警報基準値	開始基準値 30	継続基準値 10

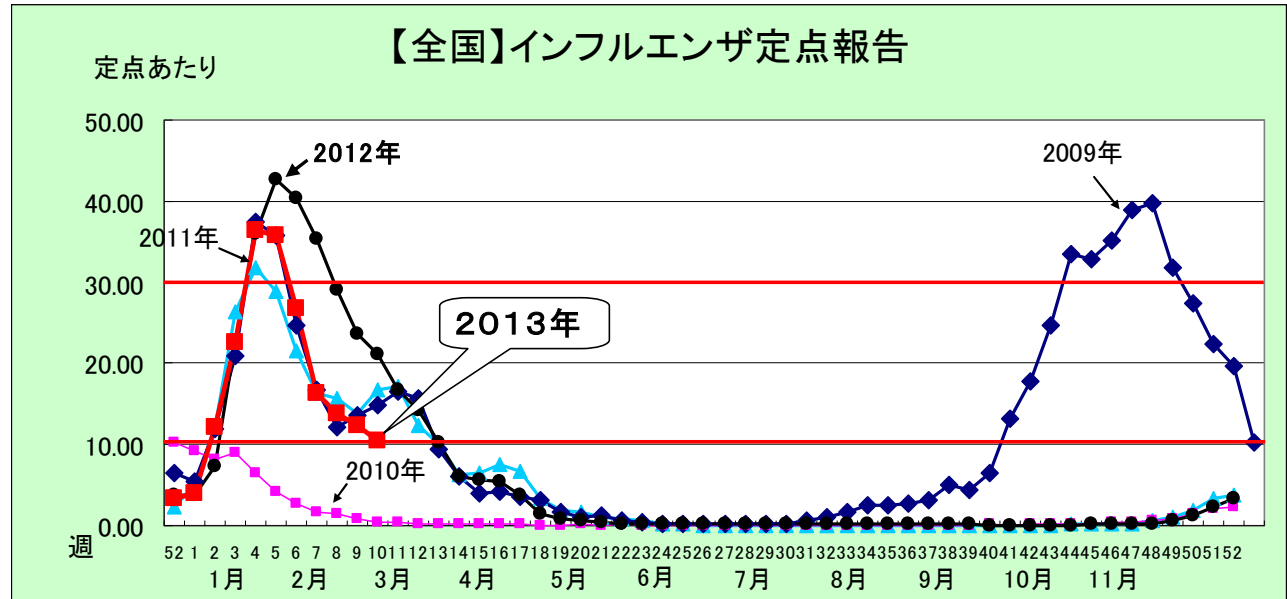
1 インフルエンザの流行状況について

■全国の流行状況

2013年第10週(3/4~3/10)の定点患者報告数は**10.37**となり、第5週以降減少が続いています。

九州(沖縄を除く)各県では、福岡県、長崎県、宮崎県及び鹿児島県の定点患者報告数が依然として警報レベルにあります。

2012年第5週から第9週の国内のインフルエンザウイルスの検出状況をみると、AH3 亜型(A 香港型)の割合が最も多く検出されている一方で、B型の検出割合が増加しています。



■県内の流行状況

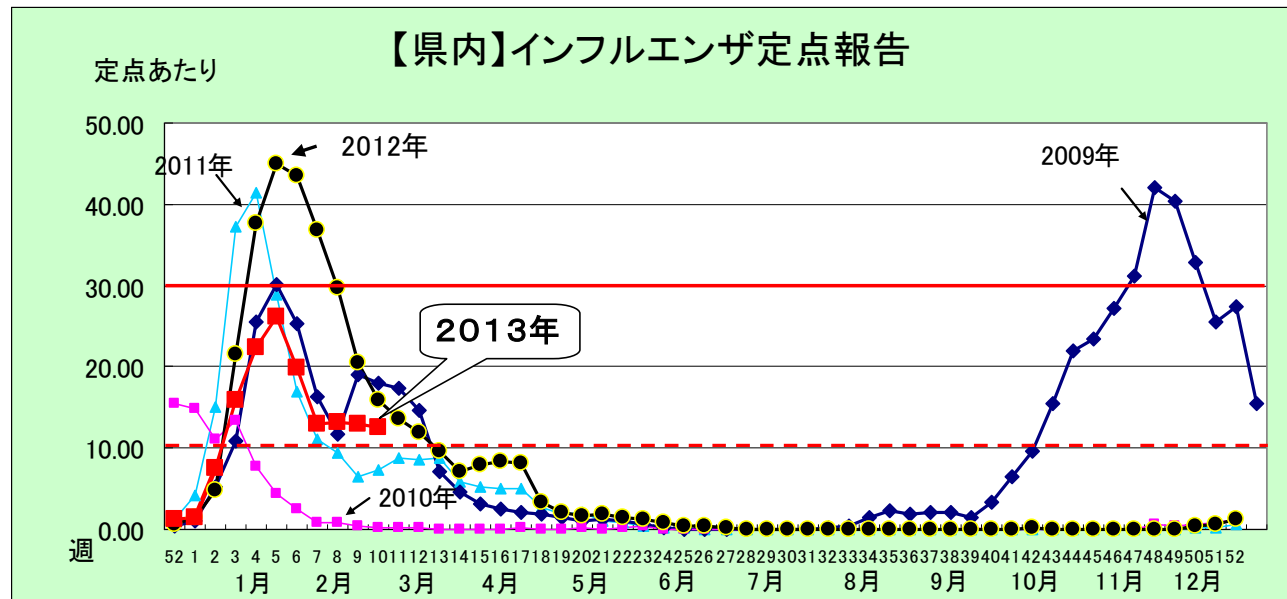
2012年第52週(12/24~12/30)に県内の定点あたり患者報告数が1を超え流行入りし、2013年第5週(1/28~2/3)の報告数**26.10**が最大値となりました。

2013年第10週(3/4~3/10)の患者報告数は**12.51**となりました。第8週以降ほぼ横這い状態です。

地域別に見ると、菊池、宇城保健所管内は依然として警報レベルにあります。

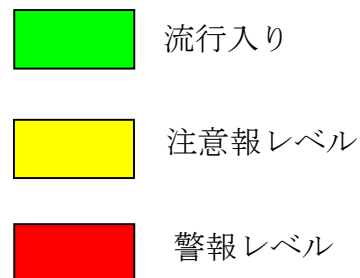
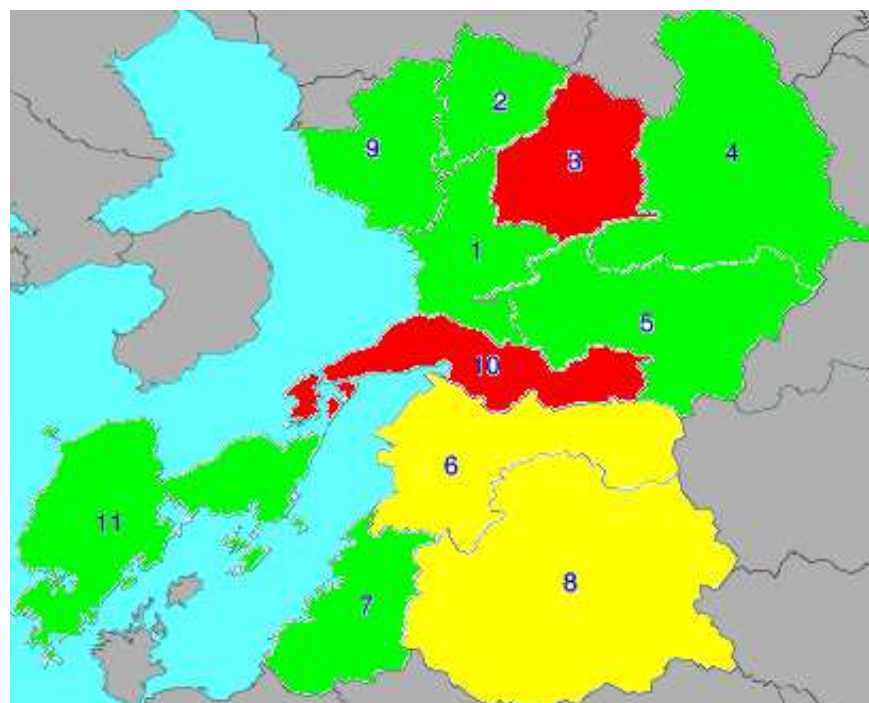
県内のインフルエンザウイルス検出状況をみると、B型ウイルスとA型ウイルスの割合が6:4となりました。

今後も引き続き感染予防と拡大防止に心がけましょう。



■ 2013年第10週の県内インフルエンザ流行状況（定点報告）

※菊池、宇城保健所管内の患者報告数は依然として警報レベルにあります。山鹿、天草管内は警報レベルを脱しました。その他の地域では、人吉管内の報告数が前週に比べて大きく増加しました。



	保健所	定点報告数	前週増減
1	熊本市	9.64	↘
2	山鹿	3.67	↘
3	菊池	19.38	↗
4	阿蘇	8.67	↘
5	御船	5.40	↗
6	八代	19.43	↗
7	水俣	3.00	↘
8	人吉	23.60	↗
9	有明	9.13	↗
10	宇城	23.00	↘
11	天草	9.57	↘
	県全体	12.51	↘

シーズン	流行入り	注意報超え	警報超え	ピーク	備考
2008-2009	2009年第1週 (H20.12.29~H21.1.4)	2009年第3週 (H21.1.12~1.18)	2009年第5週 (H21.1.26~2.1)	2009年第5週 (H21.1.26~2.1)	
2009-2010	2009年第34週 (H21.8.17~8.23)	2009年第43週 (H21.10.19~10.25)	2009年第47週 (H21.11.16~11.22)	2009年第48週 (H21.11.23~11.29)	新型インフルエンザ発生
2010-2011	2010年第52週 (H22.12.27~H23.1.2)	2011年第2週 (H23.1.10~1.16)	2011年第3週 (H23.1.17~1.23)	2011年第4週 (H23.1.24~1.30)	
2011-2012	2012年第1週 (H24.1.2~1.8)	2012年第3週 (H24.1.16~1.22)	2012年第4週 (H23.1.23~1.29)	2012年第5週 (H24.1.30~2.5)	
2012-2013	2012年第52週 (H24.12.24~12.30)	2013年第3週 (H25.1.14~1.20)		2013年第5週 (H25.1.28~2.3)	